高温時における体調管理について

例年、猛暑日の日数が増加しており、夏期プレーに伴う熱中症対策が重要となっております。 プレーヤーの健康管理と安全確保を考慮し、以下の通り運用させていただきます。

対象期間:7月~9月末日(原則)

暑さ対策について

- ○通常時よりも多めの水分補給 (スポーツドリンク) を心掛けて下さい。
- ○プレー中の体温上昇を抑えるため、タックアウト (シャツ裾出し) を任意とします。
- ○コース内売店に立ち寄り、少しでも涼んでからプレーをしてください。
- ○前半プレー後の休憩時間、浴室にてシャワーをご利用いただくことが出来ます。 (スタッフが清掃をしている場合があります)
- ○体調に違和感がある場合は、直ちにプレーを中断するとともに、ナビ無線にてスタッフを お呼びください。

WBGT 値 31 以上(予測値)の対応

プレーヤーとキャディの体調管理を考慮し、環境省が発令する「※暑さ指数(WBGT)」の 値が31以上になると予測された場合は、以下の対応をさせて頂く場合がありますのでご理 解の程、よろしくお願いいたします。

○プレーの制限

キャディ付きの場合、1.5 ラウンド目はセルフプレーといたします。(クラブ競技は除く)更に高い指数が出た場合には、プレーの中断を促す場合があります。

対象期間外であっても「暑さ指数」によって制限を設けさせて頂く場合があります。

※暑さ指数 (WBGT) とは、熱中症を予防する目的として米国で提案された指標で、①気温 ②湿度③日射量から算出されます。当クラブでは関東ゴルフ連盟のガイドラインに則り数 値 31 を基準としています。

> 2024年6月20日 東京相武カントリークラブ 支配人 飯塚 紳